

2026年度青山学院大学一般選抜(個別学部日程)

理工学部 A方式

数 学

【出題意図】

- ① 場合の数と確率に関する理解度と計算力を問う問題である。
- ② 平面ベクトルを利用して図形の諸量を計算する能力を問う問題である。
- ③ 微分積分を応用して不等式による評価を導くことができるかを問う問題である。
- ④ 空間図形において、計量や三角関数の性質を用いて角錐の体積などを求めることができるかを問う問題である。
- ⑤ 微分積分を用いてグラフの概形や変曲点を求め、グラフと直線で囲まれた図形の面積を求めることができるかを問う問題である。

①および②はマーク式、③から⑤は記述式である。特に記述式の問題では、思考の道筋および計算の導出過程を論理的かつわかりやすい表現で伝えることができるかどうかを確認する。